

祝 アーチェリー全国高校選抜大会準優勝！

3年5組 坪倉結実さん 特別インタビュー

北高ニュース



三月二十八日に静岡県をつま恋で第三十三回全国高等学校アーチェリー選抜大会が行われた。三年五組の坪倉結実さんが激戦を勝ち抜き、準優勝という結果を残した。その素晴らしい知らせに、多くの人が驚きと喜びをもって賞賛した。

今回新聞部では、坪倉さんに特別インタビューをさせていただいた。



①アーチェリーを始めたのはいつですか？
アーチェリーを本格的に始めたのは、高校に入学してからです。
ですが、中学生の頃から少しずつ弓を引いていました。

②アーチェリーを始めたきっかけは何ですか？
私は両親がアーチェリーをしていたこともあり、幼い頃からアーチェリーに触れる機会がありました。そして高校進学をきっかけに始めようと思いました。

③普段、部活ではどういう練習をしていますか？
とにかくひたすら打ちます。
学校のある日は二百本、休日は三百〜四百本打って、体力をつけ、技術を磨いています。

④今までアーチェリーをしていて辛かったこと、苦しかったことはありませんか？
思い通りの点数が出なかったことです。何をやってもうまく打てなかったり、的を狙うことが怖くなってしまったりと、点数が伸び悩んでいた時期がありました。そのときが一番辛かったです。

⑤日々の練習で心がけていることは何ですか？
いつも同じフォームで打つことです。
また、「練習は試合のつもりで試合は練習のつもりで」と考えるようにしています。

⑥今後の目標は何ですか？
中国大会、インターハイに出場することです。
今は目の前の県内予選をしっかり勝っていききたいと思っています。

このインタビューをさせていただいた後、また素晴らしい知らせが届いた。四月二十六日に第四十回中国高等学校アーチェリー選手権大会、鳥取県予選が行われた。この大会でも準優勝に輝いた。常に先を見て、ひたむきに練習に取り組む彼女の活躍に、これからも目が離せないだろう。



次号予告！
現在、春季鳥取県高校野球大会が行われている。初戦鳥取東高校、準々決勝米子高の準決勝は五月二日に行われる予定である。次回は野球部特集の予定である。春のセンバツに引き続き、これからも野球部から目が離せない！



